

赤城山落種集

春

210.5

0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10

タイトル番号：0050

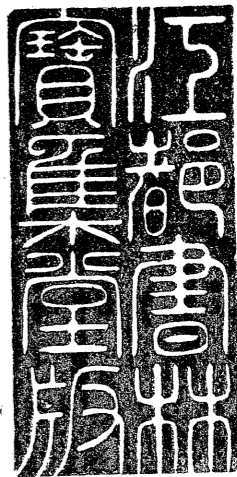
書名：赤穂義士随筆

4冊

なるる異るるる。清浄寂莫の心。天人降下海神衛護百未食。夫由是外於の廉
小姑婦の馬の於て際し時とて秋風廬願に露穠一珠の糸の披ふ掛て珠と黄とと
と連れ紅葉雲霧深ての算の水影と懸一純回の那と見入とあり。滅するるる。山後小
あり。湯とる。長川とあり。禪場様叶て樹あり。乘妙法の果と結び水あり。実相と
如の月と浮む。玄明の園晴と法性の空澄。凡夫不測の聖境。由て賞去棲神の妙王之
山僧幸ふ。地の清。僅一の茅と結む。終日妙興と矯然。竟夜要文と誦持。くると
あるは慧憐の佳念。小藏せ。務と多け。凡小清。州と確と露。小法り。影とと。深。小松
芥と齒の溪。小福む。ま。菜と漬。小袖と曝。く。人。丸。小。味。と。懐。ひ。吟。寒。く。と。已。さ。る。の。樂。い
る。ま。只。熟。釋。言。因。修。末。法。の。芳。濁。と。葉。ぶ。る。小。殆。相。似。る。と。あり。何。と。も。ま。か。樂。法。持
志。と。る。る。は。皮。と。剥。で。紙。と。り。髓。と。取。て。水。と。り。肉。と。割。て。菜。と。り。骨。と。お。て。筆。と。り。
下方迦葉佛の偈と書。字。に。所謂。如。法。小。修。乃。ま。ま。一。非。法。と。行。ま。ま。今。世。及。以。後
世。由。法。と。り。ま。ま。女。根。と。薩。埵。と。り。ま。ま。の。罪。と。勝。る。虎。と。共。入。雲。山。の。香。ま。ま。と。り

念四册

山崎の美成編輯
橋本玄蘭畫圖



義士傳一夕話拾遺

赤城落穂集 全四冊

一夕話の義士の銘々傳あり其の書一夕話よ書載せたる四十七士の遺物
真蹟の品々諸國の墓碑あり且天野屋利兵衛の傳は類ひ義士預
め記して洩さずはし一夕話よ併せ見ると時遺憾ありといふべし

顛大石良確良金畫像

管氏所藏

刀遇蟠根見利器木經歲寒知後凋趙臣孝子

亦如此家敗國亂始昭昭其誰當之兩后艾意

氣足靡千豫讓四十義士如手足指揮在君所

下上男兒要為知己死豈與君讐同死地事期

必成真英雄陳身吞炭皆兒戲秘計預恐仇家

知潛匿游洛此一小時誰言子房非智勇破產曾

無以家為三丰陽狂耽酒色此心實有如皦日

斷賊省祭君墓仰拜青天臣事畢吁嗟前卿窻

謀當滅身壽改一勿何足云成功如此古來少

父子於我 問然獨恨君曹生太平千古受
義人名不然善用胸中兵唾手可取封侯榮此
事沈吟百餘歲今日披圖眼流涕義烈堂堂死
若生聞風懦夫足自厲君不見我上俗儒浪譽
議渠無義膽可知耳東方安得馬遷筆直寫盛
蹟垂青史

嘉永甲寅肇秋應北峯老人索錄少作以代
小序 江戸枕山居士大沼厚

單山高有常書

赤穂義士隨筆卷之一

目錄

淺野家紋道具の圖

同 内匠頭長矩の像

赤穂城 領分郡村

同 塩濱 塩の製造

天孫左利義傳

吉良家屋敷の圖

吉良家紋及具の圖

同 赤士口書

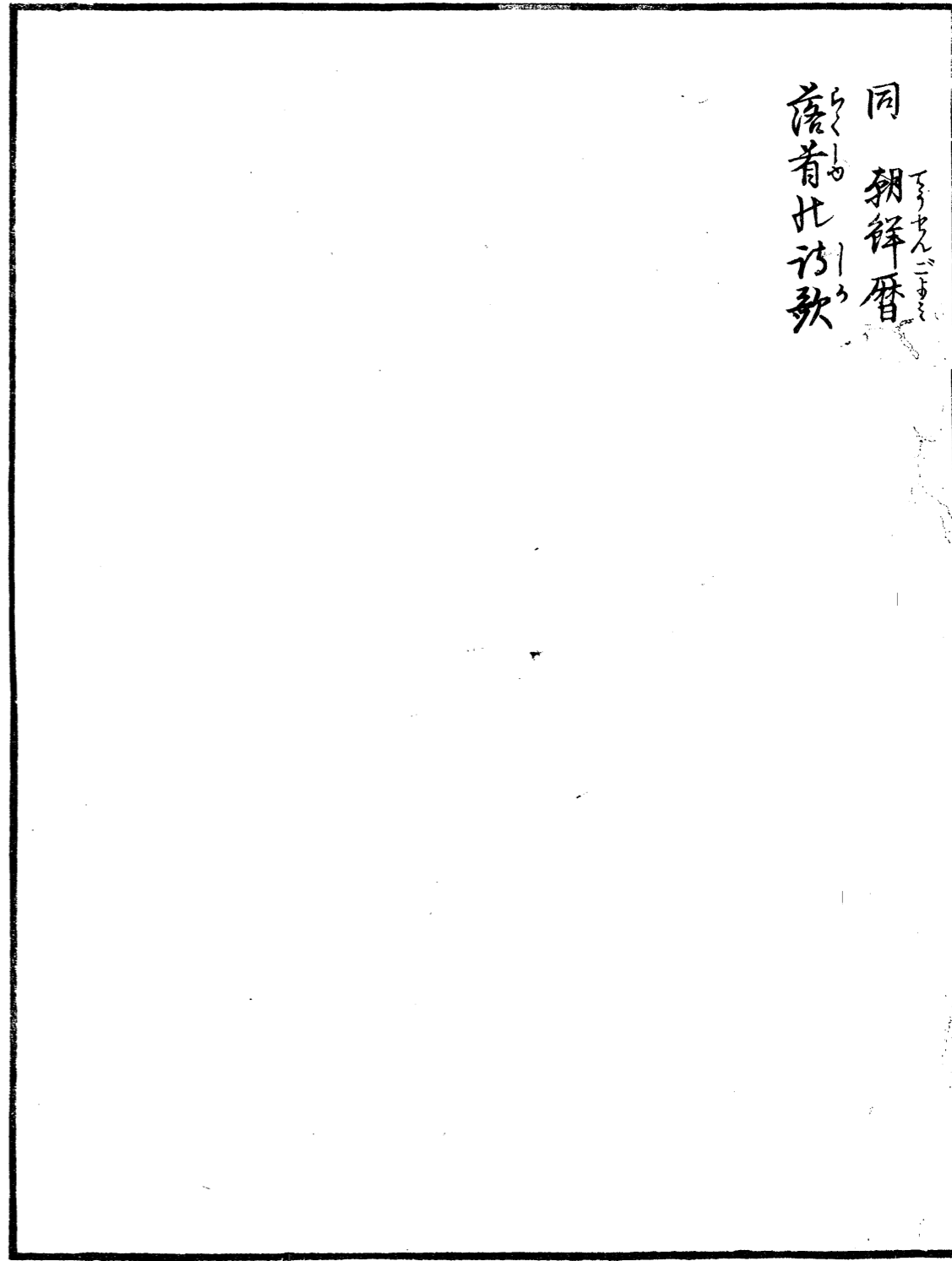
元禄十五年壬午の番

鉄砲海屋敷の圖

同 屋敷の圖

同 朝辞曆

落首北詩歌



赤穂義士隨筆卷之一

浅井家紋及具の圖



此大名の子ハ元禄十三年の平本あり。その中、新井子一にてこそ載す

浅井家の紋和古遠く傳へての御とらふとい推し知るゆゑの事一節
也小二星ハ知る事の希ありまゝか老の名まゝとある中、小太夫
拜と云ふ事ハ後井安井ハ江戸に居たり義士の事蹟と記し

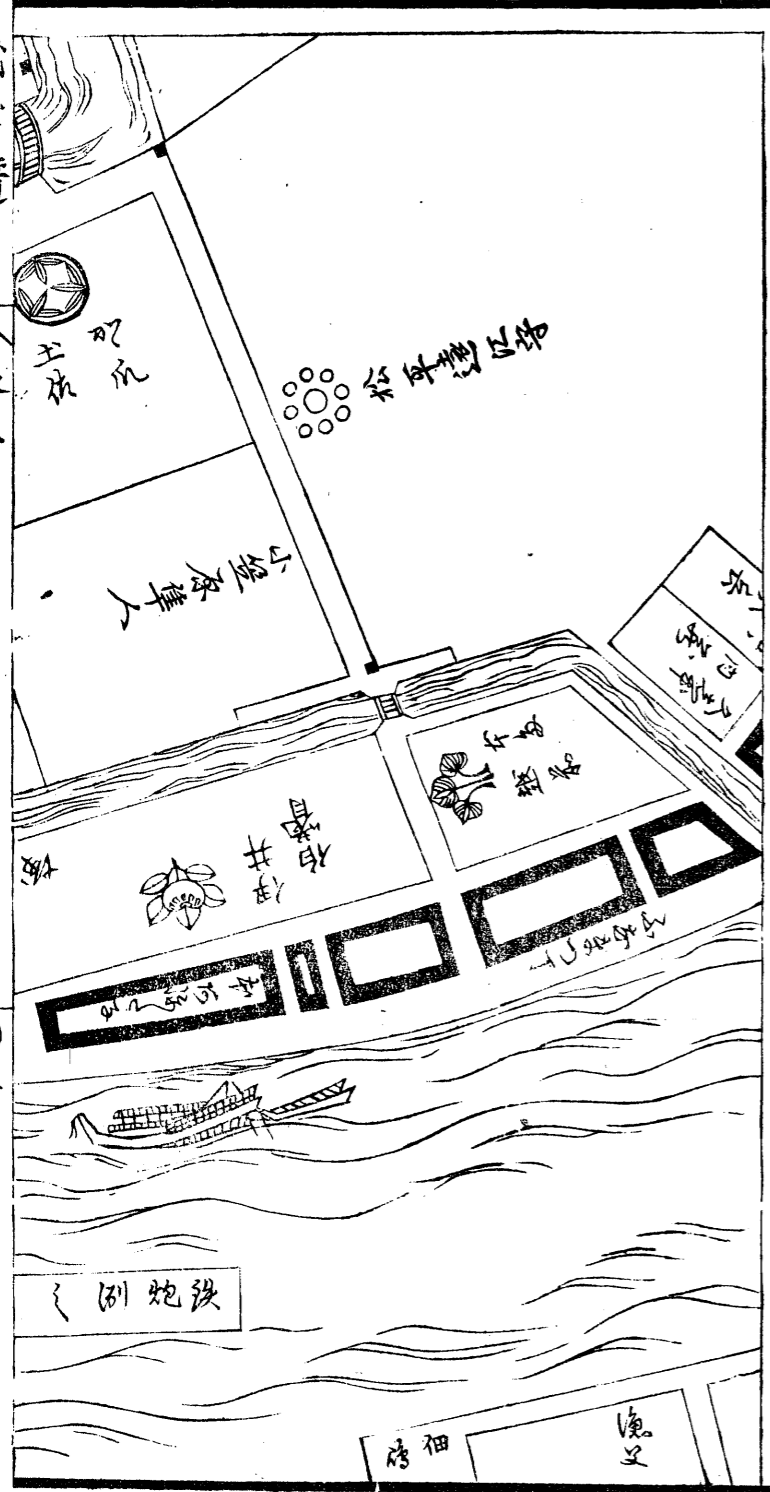
大子載る歩拜長矩の像ハ傳來正しきはありあるれども精忠傳神祇此若首子のすむれとまおのつらう傳人の異あると見えたり

同屋敷

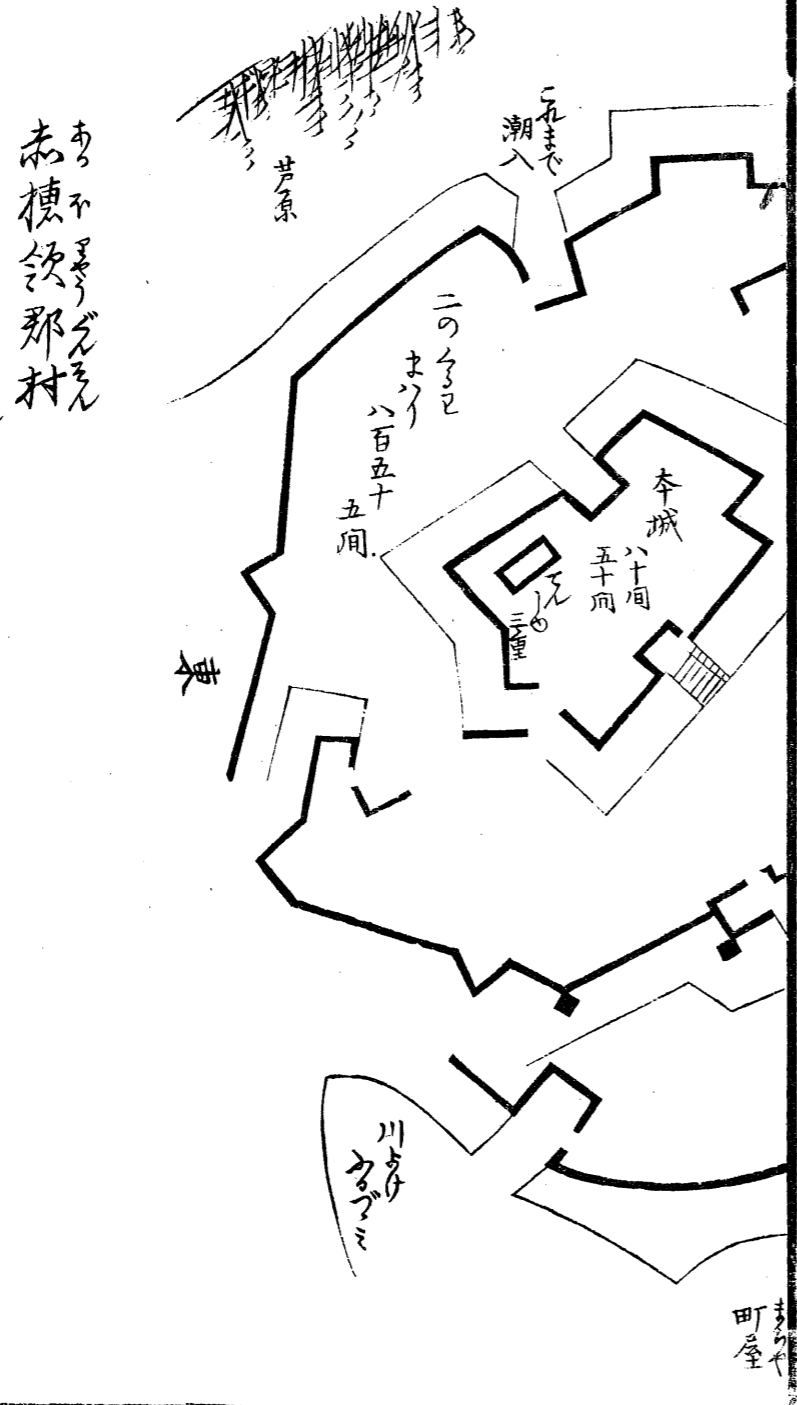
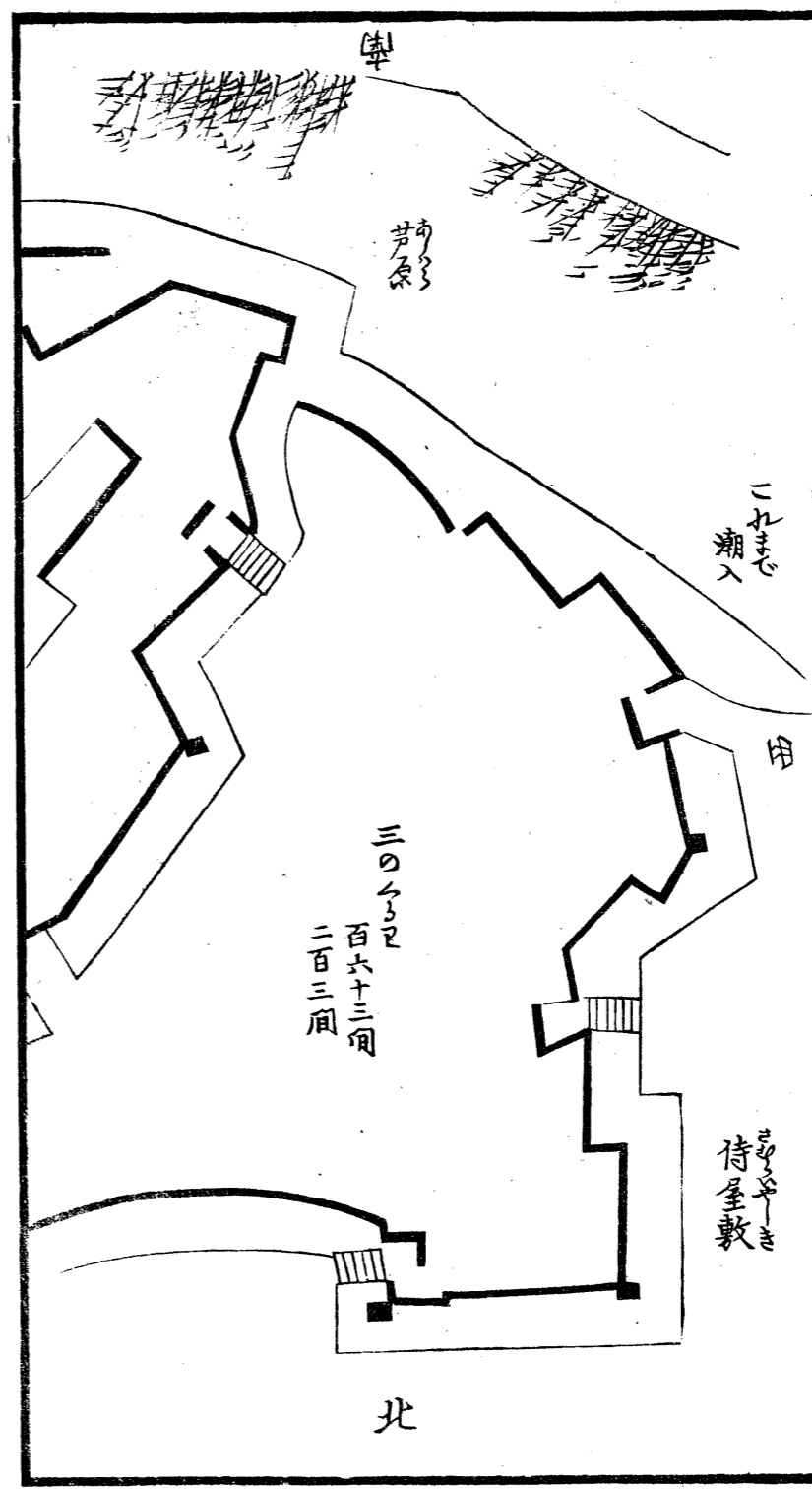
義臣傳子後仇のねえ朝吉良家と退き其の泉岳寺に在る跡次とありて本庄一月の河岸より六河橋より永代橋と傳り聖岸高と云ふ橋を橋と傳り殊砲術に才あり古来の舊館の前小て溪とありてあり此屋敷と云ふはさむき橋のきつて今ハ三形ありその派ハ二屋敷とありあり延宝の年中江戸方角安見園遊子津野又市とありありの内匠長矩の事あり

業すう小内匠長矩の父采女正ハ延宝二年正月卒あり

子長矩その年此家督あが又市を長矩の幼名して津野家代と通ふ名の幼名あり延宝八年十月子姪五位下子叙せりあま下大なるその附子内匠長矩ありありのありん



赤穂のまち
赤穂城のりよりより北東にあり、八周世坂を築
えす、して日塔と堀あり、堀よりより、堀を築て、
邦家この地を領し、より、以来の事あり



赤穂領那村

赤穂のりよりより北東にあり、八周世坂を築
えす、して日塔と堀あり、堀よりより、堀を築て、
邦家この地を領し、より、以来の事あり

賀西郡之内